

Forest Creative Women's School2022  
本スクールを受講してブラッシュアップした計画（事業）の  
今後の展開予定【一般公開版】

受講生No	計画（事業）の実施時期	計画（事業）の名称	計画（事業）のねらい・目指す先
1	現在進行形 （3月中に意見収集開始。市役所に面談をお願い予定。その反応を見て決めていきたい）	静岡県下田市で国際kubbのイベント開催	地元にも古くから暮らす人と海外から移住してきた人たちのコミュニティの活性化
2	2023年4月～	【木育ひろば&木エワー ク～日本の森だより 【石川県編】～】（提案）	子育て支援・福祉支援や地域の森林・自然環境問題に対する木育事業の必要性や利用価値の拡大を目指す。協力企業や支援団体とのコラボ事業への展開を期待する。 ※具体的実施：4月スクール生の立上げマルシェへの木エワーでの出店、4月福祉施設まつり 木エワー出店（ボランティア）、5月市内公民館にて子ども向けGW企画 木育講座&木エワー、5月市内マルシェ出店、5月末と7月に木のおもちゃひろば&木エワーショップ主催、6月市内公民館での木育講座など。
3	2023年5月起業の目標（現時点）	（非公開希望）	（非公開希望）
4	2023年9月	「野楽里(のたり)」 野山を手作りで美味しく楽しむ里づくり	過疎・耕作放棄地が進む中、まず自分が地域産業の担い手となり、昔から伝わる手作りの良さ、技術を伝えていく。そして地域の資源を活かした加工品・加工食品を作り、飲食店・販売所を運営することにより新たな産業を起し、農業・林業で豊かな生活ができる環境を作り、人が集まる賑やかな里を作る。
5	2023年度秋ごろに実行目標	クヌギ、コナラ等椎茸 原木林の育成	所有林を次世代に残す際に、夢や希望、熱意を持って山を継いでもらえるように。木材生産だけでなく、様々な活用を検討していく。 具体的には、地域の高級椎茸品種の生産のための原木林の育成を目指し、不足している原木供給と地域貢献に資することをねらいとする。 また、地域の子供達への椎茸の植菌、食育体験の提供等を数十年続けてきていること。更に古い原木を置いておく中にカブトムシの幼虫が発生するので、それを東京の小学校に送り続けており、子どもたちが命の大切さを勉強するためにも、椎茸原木の生産に挑戦したい。
6	2023年度秋ごろに実行目標	「里住（リズム）を取り戻す地産ブランドづくり「サトモノ」	過疎地から奪われた地域経済の復活と本物のサスティナビリティとしての「里の知恵」を次世代に残し、少ない人数・小さな地域こそ無駄なく無理なく動く経済の仕組みを生み出す。
7	2023年度中	キコリと一緒に自然満喫ツアー	2023年度中に林業体験ワークショップ等何かをチャレンジしてみる。林業の普及啓発・島田市観光課の事業に食い込んでいく。
8	2025年	（非公開希望）	（非公開希望）
9	未定	（非公開希望）	（非公開希望） ※2023年2月に端材を活用し試作品の制作等に挑戦したが、課題が生じたため、現在企画を再検討中

※各受講生が非公開希望の情報は掲載していません。

本スクールは、地域事業に挑戦する人たちが集う学習コミュニティ「Local Creative School(略称:LCS)」と、森林づくりの技術や経営改善、地域づくりや交流など森林・林業にかかわる活動を行っている「全国林業研究グループ連絡協議会」との協同により、委託を受けた一般社団法人 全国林業改良普及協会が企画運営して行った。

【問い合わせ先（事務局）】 担当者：一般社団法人 全国林業改良普及協会  
編集制作部 三石 麗 (MAIL: fw-info@ringyou.or.jp TEL: 03-3500-5033 (直通))